

瀬田川プランクトン調査結果速報

～ 第2報 ～

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成14年4月8日

1. 最も数が多かった種類（優占種）

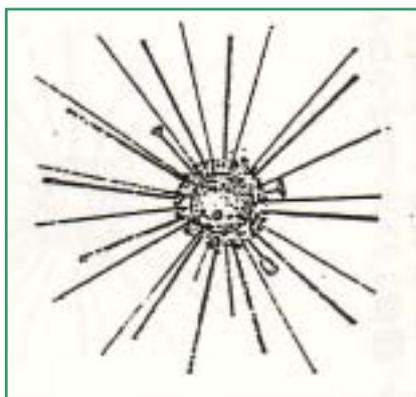
植物プランクトン第1優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

殻面は円形で、その直径は4～10 μmと小さい。
多数が鎖状に結合して群体をなす。

動物プランクトン第1優占種



Raphidocystis sp
(ラフィドキスティス)
太陽虫類

細胞は球形で多数の仮足が放射状に出ている。仮足の中心の軸糸は細胞内の中心粒で終わっている。細胞は粘質物に覆われていて、粘質物の中に多数の骨片がある。

コメント

植物プランクトンは、キクロテラが多く見られた。動物プランクトンは、太陽虫の一種であるラフィドキスティスが多かったが、この種は以前から南湖で見られてきた。

2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

(1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
肉質虫類	<i>Raphidocystis</i> sp.	1700

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	260

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

平成14年4月8日

第2報

(2) 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Ochromonas</i> sp.	30		
(珪) <i>Melosira varians</i>	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	7		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1300		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	70		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	690		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	10		
(珪) <i>Gomphonema</i> sp.	10		
(珪) <i>Nitzschia holsatica</i>	16		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	340		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	120		
(緑) <i>Carteria</i> sp.	10		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	60		
(緑) <i>Treubaria globosa</i>	1		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	15		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	30	1.1	0.0
(珪) 珪藻綱	2143	78.8	47.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	460	16.9	39.1
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	87	3.2	13.1
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2720	総体積 (μm^3)	1.53E+06
種類数	18		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞 / ml)
 ただし * 印の種は群体数(群体 / ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
 数字は各綱ごとの占有率(単位: %)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
 試験的に推定した概算値である。